

令和2年10月

教育委員会定例会議案等

新潟市教育委員会



# 令和2年10月教育委員会定例会議事日程

新潟市教育委員会

日 時	令和2年10月27日（火） 午後3時30分 開会
場 所	新潟市役所ふるまち庁舎4階 教育会議室1
日 程	<p>第1 会議録署名委員の指名</p> <p>第2 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度 新潟市立学校教員採用選考検査の結果について……………1</li> <li>・学校図書館支援センターの「Library of the Year 2020 特別賞」の受賞について……………2</li> <li>・学校適正配置の取り組みについて……………3</li> <li>・令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について……………13</li> </ul> <p>第3 次回日程</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月定例会 令和 2年11月20日（金）午後3時30分</li> <li>12月定例会 令和 2年12月25日（金）午後3時30分</li> </ul> <p>第4 閉会</p>



# 報 告



# 令和3年度新潟市立学校教員採用選考検査 最終結果について

学校人事課

		小学校	中・高共通											特別支援	養護教諭	栄養教諭	合計	
			国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技術	家庭	英語	合計					
採用予定数		80												40	6	8	2	136
令和3年度	出願者数	男	94	14	33	18	20	3	0	33	3	0	17	141	7	0	0	242
		女	120	11	10	7	9	6	4	11	0	3	16	77	7	64	14	282
		計	214	25	43	25	29	9	4	44	3	3	33	218	14	64	14	524
	総受検者数 (特選含む)		196	23	39	24	29	9	4	41	3	3	31	206	12	62	13	489
	1次検査 合格者数 (特選含まず)	男	41	8	7	4	7	0	0	5	1	0	3	35	2	0	0	78
		女	58	5	3	2	0	3	1	1	0	0	3	18	2	11	3	92
		計	99	13	10	6	7	3	1	6	1	0	6	53	4	11	3	170
	特別選考 対象者 (特選1を除く)	男	17	3	4	6	2	2	0	11	2	0	4	34	2	0	0	53
		女	16	2	3	0	2	2	2	2	0	3	4	20	2	19	4	61
		計	33	5	7	6	4	4	2	13	2	3	8	54	4	19	4	114
	2次受検者 (欠席者除く)	男	58	10	10	10	9	2	0	16	3	0	7	67	4	0	0	129
		女	74	7	6	2	2	5	3	3	0	3	6	37	3	30	5	149
		計	132	17	16	12	11	7	3	19	3	3	13	104	7	30	5	278
	2次合格者		83	11	8	3	5	3	1	1	1	1	8	42	6	8	1	140
2次不合格者		49	6	8	9	6	4	2	18	2	2	5	62	1	22	4	138	
登録者数	男	29	5	5	1	4	2	0	1	1	0	4	23	4	0	0	56	
	女	54	6	3	2	1	1	1	0	0	1	4	19	2	8	1	84	
	計	83	11	8	3	5	3	1	1	1	1	8	42	6	8	1	140	
倍率		2.4	2.1	4.9	8.0	5.8	3.0	4.0	41.0	3.0	3.0	3.9	4.9	2.0	7.8	13.0	3.5	

令和2年10月10日現在

## 学校図書館支援センターの Library of the Year 2020 特別賞の受賞について

この度、NPO法人 知的資源イニシアティブが主催する「Library of the Year 2020」において、新潟市学校図書館支援センターが「特別賞」を受賞することとなった。

### 1 Library of the Year とは

「Library of the Year」は、これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関に対して、NPO法人 知的資源イニシアティブ（※）が毎年授与する賞で、2006年に創設された。大賞、オーディエンス賞、優秀賞、ライブラリアンシップ賞、特別賞があり、大賞およびオーディエンス賞は優秀賞を受賞した機関の中から決定する。

【これまでの主な受賞機関】 2019年 札幌市図書・情報館（大賞およびオーディエンス賞）  
2013年 図書館戦争（小説およびそれを原作とする作品群）（特別賞）  
2006年 鳥取県立図書館（大賞）

※「NPO法人 知的資源イニシアティブ」とは…知的資源（書籍や学術情報、デジタルアーカイブなど）に関わる活動のサポートや、知的資源を柱とした地域活性化をバックアップすることなどを目的に、図書館有識者や研究者により組織された団体。

### 2 特別賞受賞理由

長年にわたり、市立図書館からの団体貸出に加え、学校司書向けの研修の実施、学校図書館訪問など、学校図書館支援のさまざまな施策を徹底して行ってきたこれまでの学校図書館支援センターの活動が評価された。

## 令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

### 1 いじめについて

(1) 認知件数 (件)

年度	元	30	29
計	<b>15,431</b>	15,129	15,666

※「いじめ」の定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの

### 2 不登校について

(1) 不登校児童・生徒数 (人)

年度	元		30	29
	総数	うち、90日以上		
小学校	<b>329</b>	<b>103</b>	<b>272</b>	219
中学校	<b>769</b>	<b>457</b>	<b>700</b>	607
計	<b>1098</b>	<b>560</b>	<b>972</b>	826

※「不登校」の定義

何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること（ただし、病気や経済的な理由によるものを除く）  
※不登校児童・生徒数は、年間の欠席日数が30日以上をカウントする。

### 3 暴力行為について

(1) 発生件数 (件)

年度	元	30	29
計	<b>1208</b>	899	1086

※「暴力行為」の定義

自校の児童生徒が、故意に有形力（目に見える物理的な力）を加える行為  
※ 種別：対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物損壊  
1人の児童生徒が同じ種別で複数回行った場合は1人とカウント。異なる種別で行った場合はそれぞれでカウント。

(2) 加害児童生徒数 (件)

年度	元	30
対教師暴力	106	63
生徒間暴力	959	746
対人暴力	4	1
器物破損	139	89
計	1208	899

令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等  
生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

R.2.10.27 学校支援課

## 1 調査結果の概要

○ 文部科学省から、以下の数値が公表された。

### いじめの認知件数

	政令指定都市	認知件数	千人当たり の認知件数	解消率	取組中
1	大阪市	22,270 件	125.2 件	96.1%	3.7%
<b>2</b>	<b>新潟市</b>	<b>15,431 件</b>	<b>259.3 件</b>	<b>98.5%</b>	<b>1.4%</b>
3	仙台市	13,767 件	170.9 件	86.1%	13.8%
4	札幌市	9,146 件	65.2 件	95.2%	4.8%
5	神戸市	6,866 件	58.9 件	79.3%	20.7%
19	さいたま市	1,433 件	14.0 件	72.0%	27.9%
20	岡山市	622 件	11.3 件	85.5%	13.0%
	新潟県 ※新潟市を含む	20,390 件	90.2 件	95.7%	4.2%

※30年度の認知件数は、新潟市 15,129 件。

#### 【新潟市の取組】

- いじめの積極的な認知の推進
- いじめ早期対応のシステムの明確化
  - ・「校内いじめ対応ミーティング」の実施（H29）
  - ・全市統一のいじめ調査用紙の活用とチェック体制の明示（H29）
  - ・いじめ初期対応ガイドブックの発行（全教職員に配付）（H30）
  - ・市立学校の全教頭を対象としたいじめにかかわる研修の実施（R元）

### 不登校数

	政令指定都市	不登校数	90日以上 欠席	千人当たりの 不登校数
1	横浜市	5,852 人	3,176 人	22.8 人
2	大阪市	4,117 人	2,471 人	24.9 人
3	名古屋市	2,937 人	1,572 人	18.2 人
<b>17</b>	<b>新潟市</b>	<b>1,098 人</b>	<b>560 人</b>	<b>19.0 人</b>
18	北九州市	1,094 人	737 人	15.8 人
19	堺市	977 人	523 人	15.2 人
20	岡山市	970 人	650 人	17.8 人
	新潟県 ※新潟市を含む	2,780 人	1,383 人	16.9 人

※30年度の不登校数は、新潟市 972 人。

#### 【新潟市の取組】

- 「児童生徒理解・教育支援シート」の周知と活用の徹底
- 各区教育支援センター，訪問指導員，学校支援課の連携強化と学校訪問の実施
- 「不登校の初期対応ガイドブック」の発行（全教職員に配付）
- 市立学校の全教頭を対象とした不登校にかかわる研修の実施（R元）

## 暴力行為数

	政令指定都市	暴力行為数
1	横浜市	5,191 人
2	仙台市	1,404 人
3	名古屋市	1,290 人
4	広島市	1,224 人
5	<b>新潟市</b>	<b>1,208 人</b>
	新潟県 ※新潟市を含む	2,381 人

※30年度の暴力行為数は、新潟市 899 人。

### 【新潟市の取組】

- 「生徒指導主事会」や「学校警察等連絡協議会」における情報交換
- 校長会、教頭会等での指導

## 2 教育委員会の見解

### (1) いじめの認知件数について

この認知件数は、新潟市の学校現場が、子どもたちに寄り添い、早期発見に努めた成果である。いじめに早期発見、早期対応したため、重大な事態に発展していない状況にある。

昨年度に比べて認知率及び解消率が上がった。学校現場の早期発見・早期対応が一層進んでいる結果である。

引き続き、「新潟市の生徒指導」リーフレット、「いじめ初期対応ガイドブック」に基づき、日々の授業における生徒指導を通して、未然防止にも一層取り組んでいく。

### (2) 不登校数について

千人当たりの不登校数では、20 政令都市中、中位に位置する。「不登校初期対応ガイドブック」の活用をはじめ、学校現場が丁寧な初期対応を行っている結果であるととらえている。

### (3) 暴力行為数について

新潟市の小・中・高等学校における暴力行為数は、1208 人であり、千人当たりの発生件数は 20.4 件である。いじめの認知と同様に、アンケートや子どもへの丁寧な聞き取りなどから、暴力行為の把握に努めている結果であると考えられる。

一方、その減少に向けて、さらなる支持的風土の醸成に努める必要がある。